

湯河原ロータリークラブ



WEEKLY REPORT

ロータリーに 輝きを

第 2551回 例会
平成26年8月29日(金)
天候 晴れ
合唱 我らの生業
四つのテスト

会長 神谷 一博

幹事 深澤 昌光

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会内
TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716

例会場 静岡県熱海市泉 107 ニューウェルシティ湯河原

TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

先週は、暑い日が続いていますねと言いましたが、今日は肌寒い日が続いています。皆様お変わりございませんかと言う今日この頃になりましたね。

先日ネットのユーチューブを見ていましたら、あの「END POLIO NOW」のビル・ゲイツ会長が自ら考案したバケツで氷水をしっかりとかぶっていました。最近連日TVでも取り上げられ大きな話題となった「ALS アイスバケツ・チャレンジ」だそうです。

皆さんの中で最近氷水をかぶったことがある方はおいでですか。

2014年にアメリカで始まったALS支援運動で、バケツに入った氷水を頭からかけている様子を撮影し、それをフェイスブックなどの交流サイトで公開する、あるいは100ドルをALS支援団体に寄付する、あるいはその両方を行うかを選択するのだそうです。さらに次にやってもらいたい人物を3人指名し、指名された人物は24時間以内にいずれかの方法を選択するというもの。

この活動を通して多くの方がALSと言う難病に関心を持ち、ALSだけではなく、より多くの弱い立場の人々が支援と協力が得られる事のきっかけになればと思います。自発的に社会に関心を持ち暖かい行動をとり心からの思いやり届くことはいいことだと思います。ALSは1年間に人口10万人当たり1~2発症するとの事。

因みに2780地区の人口は900万人だそうです、そうしますと、年間90人~180人発症して居ることになっているのですが、現在もまだ有効な治療法は確立されていないのだそうです。

ALSの資料を添付させていただきます、ご興味のある方はそちらの方もお読みください。

いつもの事ですが最後に

1. 会員増強
2. 公共イメージと認知度の向上
3. 寄付の獲得

1~3を宜しく。本日の会長挨拶はこれで終わります。

幹事報告

ガバナーより

1. 職業奉仕の推進をお願いします。
2. 9月のロータリーレート 1ドル102円

米山梅吉記念館より

1. 秋季例祭のお知らせ
日時：9月13日(土)14:00~
場所：米山梅吉記念館ホール
回答期限：9月5日(金)

連絡事項

1. 9月の例会は、5日通常例会、12日ガバナー補佐訪問、19日クラブ協議会、26日ガバナー公式訪問です。

出席報告	ゲスト 0名	ビジター 0名	会員 24名
	欠席 1(免除者 0名)		出席率 95.83%
	前回の修正出席率 95.65%		前々回の修正出席率 90.91%

事前メイクアップ1名

スマイルBOX

渡辺久恭君 吉浜在住の女子高生（函南ゴルフ練習中）林菜乃子が女子プロゴルフトーナメント10/2～5スタンレーレディースに出場する事になりました。宜しく願い致します。

8/23に函南ゴルフ倶楽部のスクラッチ選手権で優勝しました。

望月博文君 湯河原カントリー倶楽部月例会で優勝しました。

杉山茂久君 孫の瑠梨が1カ月の留学を終えてオーストラリアより無事に帰ってきました。

室伏 学君 8月26日～27日、JRのデスティネーションキャンペーンの視察で山形県天童温泉に行ってきました。

石田浩二君 9月1日～7日に開催される女子野球ワールドカップ（宮崎大会）に姪っ子が日本代表として選ばれました。BSで放送されますので皆様もご覧下さい。

浅田真隆君 初孫が誕生しました。

卓 話

室伏 学君

「JRの観光キャンペーン」

私は現在、JRグループ協定旅館ホテル連盟の湯河原地区支部長というお役目を務めている。因みに、副支部長は高知尾朝行会員と石川雅雄会員のご子息、泰成さんにお引き受けいただいている。今週の26日（火）、27日（水）と山形デスティネーションキャンペーンの視察研修に参加したので、今日はJRの観光キャンペーンについて、お話ししたい。

デスティネーションキャンペーンとは、JRグループ旅客6社と地方自治体及び地域の観光事業者等が連携して、対象となるエリアについて観光素材の発掘と磨き上げを行い、それを期間中集中的に宣伝することにより、全国から誘客を増やそうとする日本最大規模の観光キャンペーンである。デスティネーション（Destination）とは「目的地とか「行き先」といった意味である。関係者はアルファベット2文字で「DC」と称している。昭和53年に当時の日本国有鉄道（国鉄）と和歌山県が共同で実施したキャンペーンが最初であったようだ。

当初は年間のキャンペーン数や期間もまちまちだったようだが、近年は1年に4エリア、1つのキャンペーンは約3か月間となっている。また、京都市の「京都冬の旅キャンペーン」に限り、定番として毎年1月から3月に実施されている。例えば、一昨年・平成24年度は4月から6月が岩手、7月から9月は北海道、10月から12月は山陰、1月から3月が京都市だった。昨年、平成25年度は4月から6月が仙台市と宮城県、7月から9月は広島県、10月から12月は秋田県、1月から3月が京都市だった。そして今年度、平成26年度は4月から6月が新潟県、6月か

ら9月は山形県、9月から12月は和歌山県、そして京都市だ。来年度、平成27年度は4月から6月が福島県、7月から9月は大分県、10月から12月が富山県・石川県・福井県の北陸3県であることまでが、正式に公表されている。神奈川県内では、平成21年6月から8月に、横浜市を中心に「ストーリーがはじまる。ヨコハマ」と題した「横浜・神奈川デスティネーションキャンペーン」が実施された。横浜開港150周年の年で、「横浜開港博Y150」の開催に併せて実施された。この「横浜・神奈川DC」の対象地域は横浜市を中心として、川崎、鎌倉、横須賀および藤沢の各市並びに箱根町だった。残念ながら湯河原町は対象外だった。

これらのデスティネーションキャンペーンとはやや異なるが、旧・国鉄が昭和53年から5年3か月に渡って実施した旅行誘致キャンペーンが「いい日旅立ち」キャンペーンだ。キャンペーンソングを山口百恵が歌ったこともあり、ご記憶にあるかと思う。

当時、国鉄の券売機システムを使用していた「日本旅行」と国鉄の車両を製造していた日立製作所がスポンサーになったことから、日本旅行、日旅の「日」と「旅」、日立の「日」と「立」が、それぞれタイトルに入っているのだそうだ。また、旧・国鉄が昭和59年から昭和62年の分割民営化まで実施した「エキゾチック・ジャパン」キャンペーンでは、郷ひろみが歌う「2億4千万の瞳」が大ヒットしたのも皆様のご記憶にあるかと思う。

JRグループ6社で取り組むDCとは別に、JR東日本が独自に取り組むキャンペーンもある。毎年1月から3月の3か月間設定されているのが「伊豆・湯河原 温泉いっぱい花いっぱいキャンペーン」である。平成25年度までのキャンペーン対象地域は、湯河原町、熱海市、伊東市、東伊豆町、河津町、下田市、南伊豆町、伊豆市、伊豆の国市、沼津市、西伊豆町の6市6町だったが、平成26年度からは箱根町が加わり、6市7町となる。この期間中、JR東日本、特に横浜支社の各駅構内はこのキャンペーン関連の掲示で溢れる。また、12～13市町の広域キャンペーンであるのに、「伊豆・湯河原」と冠に「湯河原」の名前が入っていることは湯河原温泉にとって、とても大きな効果があると考えている。

さて、現在実施中の「山形日和。」と題した「山形DC」だが、平成26年6月14日から9月13日までの開催である。キャッチコピーは「夏にくつろぐ山形日和。」というものだ。山形県を「村山エリア」、「最上エリア」、「置賜エリア」、「庄内エリア」の4つのエリアに分けて展開している。

現在、湯河原駅にも山形DCのポスターが掲出されている。真鶴駅にも掲出されている筈だ。JRご利用の際には気にしていただきたい。また、今後、機会があったら、DCを実施している地域への旅行を楽しんで欲しい。